

科目名	和声分析Ⅱ	授業期間	通年
担当教員	伊左治直	科目 No.	CMT4314
受講対象	声楽演奏家コース、声楽、ピアノ演奏家コース、ピアノ、ピアノ・創作コース、弦楽器、管打楽器、音楽教育 4年	単位数	2単位

目 標 ／ 概 要	3年次で学んだ分析能力をもとに、さらに幅広く分析をおこなう。 分析が中心だが、復習の意味合いから実習の内容が含まれる場合もあり、また授業計画は理解度に応じ、また授業計画は理解度に応じ、変更もあり得る。
-----------------	---

授 業 計 画	春 学 期					
	1	古典派の作品から（全体的和声設定）				
	2	古典派の作品から（主題部分細部分析）				
	3	古典派の作品から（中間部細部分析）				
	4	古典派の作品から（再現部・結尾総括）				
	5	倍音・和声の形成				
	6	和音のゆれ				
	7	J.S.Bach の作品を中心とした対法的作品から（“ゆれ”について）				
	8	J.S.Bach の作品を中心とした対法的作品から（主題要素と同形反復）				
	9	ロマン派の作品から（全体的和声設定）				
	10	ロマン派の作品から（主題部分細部分析）				
	11	ロマン派の作品から（中間部細部分析）				
	12	ロマン派の作品から（再現部・結尾総括）				
	13	ジャズ・ポピュラースタンドアード作品から（全体的和声設定）				
	14	ジャズ・ポピュラースタンドアード作品から（コードネームと和声）				
	15	総括				
	秋 学 期					
	1	構成音のゆれ				
	2	形体の高次化				
	3	和音形体の更なる拡充				
	4	調関係の拡大				
	5	半ずれ和音				
	6	印象派の作品から（全体的和声設定）				
	7	印象派の作品から（主題部分細部分析）				
	8	印象派の作品から（中間部細部分析）				
	9	印象派の作品から（再現部細部分析）				
	10	邦人ピアノ小品から（全体的和声設定・調性のある作品。いわゆる「現代音楽作品」は含まない）				
	11	邦人ピアノ小品から（主題部分細部分析）				
	12	邦人ピアノ小品から（中間部細部分析）				
	13	邦人ピアノ小品から（再現部細部分析）				
14	研究発表					
15	理解度の確認					

準備学習の内容	対象作品の予習、演奏を課すことがある。					
履修上の注意	和声Ⅲ、または和声分析Ⅰの単位取得者。					
評価方法	試 験	課題(レポート含)	発 表	平常点	その他	合 計
		○	○	○		
	補 足					
教材等	・随時配付のプリント ・『総合和声』					